

<タイプ1>

- ・二宮金次郎は知っていた。学生の模範になるような人だった。先生が模範にしている人はいますか？
- ・レポートは新渡戸稲造さんについて書こうと考えてます。「私は給与の1/2以上を貯金しています。私生活に影響があるので1/4にします。」とても参考になりました。本多静六さんの計画を立てて生きる生き方に興味がわきました。
- ・野口英世は大やけどをしたが、努力のすえ、偉大な科学者になったのはすごいと思った。
- ・若いとき勉強しないと未来で自分がやるべきところが見えてこないというのは凄く心に来た。
- ・サトウハチローという人を初めて知りました。不良少年ということでしたが、こんな良い詞を書くなんて驚きでした。
- ・同じ言葉でも使う人によって意味が違ってくるというのは確かにその通りだと思った。
- ・最終レポートの人物が決まってきた。おそらくスポーツ選手が野口英世にするだろう。
- ・野球界の偉人を検討中。
- ・新渡戸稲造が日本人を世界に広げた人だと思う。興味がわいた。
- ・野口英世の家が貧乏でおどろいた。
- ・新渡戸稲造は、前の5千円札の顔になった人なので、親近感があった。誰を書くかまだ決めてない。
- ・野口英世の「志を得ざれば再び此地を踏まず」という言葉に共感を持った。
- ・二宮尊徳の世渡りについての話に感銘を受けた。
- ・人は学ぶことをやめたら終わりだという言葉があったがその通りだと思った。
- ・サトウハチローのように不健康そうな生活をしている人は大雑把な人が多そうなのに、とても繊細な詩を書いていて、そのような人を初めて知った。
- ・新渡戸稲造は最もなじみのある人物であった。野口英世に関してはさらに詳しくなれた。
- ・今日は今はあまり聞かない言葉(修養・鍛錬・研鑽)がテーマだった。“少壮老死”という言葉が印象的だった。
- ・野口英世は日本の尊敬すべき人だと思った。坂本龍馬を調べてみようと思う。自分が高知県出身で一番親しみがあるので。

<タイプ2>

- ・「コトバ」の力はすごいなと感じた。野口英世の動画に興味を持った。
- ・二宮尊徳を初めて知った。
- ・野口英世さんの言葉の数々が重みのあるものに感じられた。「博士は科学への献身により人類のために生き、人類のために死せり」という碑が残っているという。彼だからこその言葉だと思う。
- ・新渡戸稲造に関心を持った。武士道にとっても興味が湧いた。
- ・野口英世は、自分のハンディをものともしない働きは、“志”がなければ為し得ないと思った。
- ・野口英世記念館などいってみたい。レポートは野口英世と、福沢諭吉で迷っている。
- ・自分でもいろいろな動画を見てみようと思った。
- ・野口英世が世界的に尊敬されていることを初めて知った。
- ・いろいろな人が出てきたが、やはり岡本太郎さんに興味が一番ある。
- ・「少壮老死」の言葉が出たが、どういう意味かちゃんと理解できませんでした。
- ・本多静六さんの「物事や事柄は要約して学ぶ」という言葉がとても印象に残った。是非とも自分も実践していきたい。佐藤一斎さんの「少壮老死」という言葉にも感銘を受けた。今自分がどうして勉強しなくてはいけないかの明確な理由が分かった気がした。
- ・安岡正篤さんの「万世のために太平を開かんと欲す」という言葉が「地平天成」という言葉が安岡さんの言葉だということを知った。
- ・野口英世の「目的・正直・忍耐」という言葉はいい言葉だと思いました。
- ・安岡正篤さんの名言は今後、もっと調べてみたいと思った。
- ・二宮尊徳の「小さなことでも積み重ねれば大きくなる」という言葉が僕は好きです。
- ・勝海舟の本にも、修養、鍛錬という言葉が良く出てきた。偉人は修養、鍛錬をして偉人になったのだと思う。
- ・学校で学びゼミで学んでいきたい。

<タイプ3>

- ・安岡正篤、新渡戸稲造、二宮尊徳を学んだ。どの人物も偉大であり、世界観を学び私の今後に役立てたい。どの偉人の名言も良かった。
- ・いろいろな方の名言集を聞いた。特に二宮尊徳が良かった。
- ・「鍛錬」という言葉が印象に残っている。
- ・サトウハチローは、自分が不良だったのに、不良を無くすことをするのは笑えた。
- ・武士道という言葉が印象に残っている。2か月前にロシア人に武士道について聞かれたがきちんと答えられなかった。靖国神社にある遊就館を訪れ、太平洋戦争時の若者に衝撃を受けたから。
- ・野口英世のエニアグラムは3なのが、妙に納得できた。
- ・野口英世は、ノーベル生理学、医学賞で名前が3回も上がっている。「博士は科学への献身により、人類のために生き、人類のために死せり」の言葉が印象に残った。
- ・朝倉文夫さんは「自然姿を自然なままに」という写実主義。ヨーロッパに一度も行ってなく独学で彫刻をしているところがすばらしい。
- ・朝倉文夫さんは印象に残った。女性を題材にした代表作など沢山あり、結果を残したのが素晴らしいと感じた。
- ・「世話役をする側になれ」小泉信三さんの言葉の意味が凄く心に響いた。
- ・「志を得ざれば、再び此の地を踏まず」というようにこれほどまでに決意できる野口英世はすごい。私の家の近くに野口英世記念館があるので親近感が湧いた。
- ・安岡正篤、二宮尊徳、新渡戸稲造の事について学んだ。この3人の人物の世界観は皆違いととても興味深いものでした。

<タイプ?>

- ・アル中とニコ中なのによく書けるなと思った。
- ・野口英世の成功の秘訣に「目的・正直・忍耐」の3つがあるが、自分は、目的、忍耐が欠落しているので、見習いたい。
- ・新渡戸稲造の武士道が最初に英訳され、ルーズベルトが読むほどというのが驚いた。
- ・多摩大で学べる力を多に発揮すれば、新渡戸稲造のように偉大になれると思った。
- ・一日一枚作文を書くのはよいなと思った。
- ・野口英世の「誰よりも3倍4倍5倍勉強するもの、それが天才だ」という歌詞が印象に残った。
- ・鍛錬という言葉はとても良い言葉。

<タイプ4>

- ・二宮尊徳の言葉が印象に残った。「大事を成さんと欲する者はまず小事を務べし。」小さなことも一生懸命になろうと思った。
- ・サトウハチローは不良のような人だったらいい。リンゴの唄は古い時代を感じさせてくれるので好きな曲です。
- ・野口英世「忍耐、正直は最良の策である。忍耐は苦しい。しかし、その実は甘い」。必死に努力することで結果につながる。ということだと思ふ。彼はまぎれもなく偉人である。
- ・安岡正篤さんの名言に感動した。野口英世大好きです。「要約勉強法」も良いなと思います。
- ・新渡戸稲造「100年後の日本人は外国人のようなものだ」無事どうとは何なのか気になった。「願わくば、われ多摩の橋とならん。」
- ・安岡正篤さんの「人間ができていないと環境に支配される」という言葉が印象に残った。安岡正篤さんをテーマにしてみようかと思っている。
- ・佐藤一斎の言葉が深いと思った。名言集を見ていてとても感じる人が多いです。多摩大学の名言集などあったら面白いかもしれませんね。
- ・安岡正篤さんの言葉を、私も感じることもある。
- ・安岡正篤さんの「学ばなくなったら人間は終わる」という言葉がすごく身に染みた。
- ・野口英世の自分が決めた事に対しての決意が凄いと思った。
- ・二宮尊徳の商売における考え方に共感した。新渡戸稲造の生き方はカッコいい。
- ・佐藤一斎「少壮老死」が心に残った。沢山の勉強が必要だと再確認できた。

<タイプ?>

- ・言葉の一つ一つに重みを感じた。佐藤一斎の言葉が好きです。
- ・久恒先生のPCはマックですか？
- ・「どんな一言、いちぶつからでも...」どんな事でも点が繋がれば線になる。という言葉が私の心に残った。この言葉を信じて頑張っていきたい。
- ・錦戸亮(関ジャニ∞)にしよと思う。
- ・野口英世さんは知らないことまだまだたくさんあった。佐藤一斎さんの名言は響いた。

<タイプ5>

- ・新渡戸稲造は本当に偉人だと思う。今度武士道を読み直してみる。レポートで書く人物は日本人だけですか？海外の人でもいいでしょうか？
- ・安岡正篤さんの言葉が凄いと思った。平成にこめられた思いを初めて知った。
- ・安岡正篤さんの、「自分はずきつめた所、何になるかと言えば、自分は自分になる“完全な自己”になることだ。」に、勇気が出ました。
- ・安岡正篤さんの「最後まであきらめなかった人間が成功しているのである。」が心に残った。一見当たり前に見えるが意外とできていないと思った。宮本武蔵の「4日の啓子を鍛とし、万日の稽古を錬とす」という言葉の通り、毎日コツコツと続け最後までやり通すことが大切だと思った。
- ・平成の他に「修身、正化」という元号案があったことを知らなかった。平成が一番良いと思った。
- ・自分の地元の有名人、二宮尊徳が講義に出てきて、なんだか得した気分でした。
- ・新渡戸稲造の学校教育とは技術を勉学を学ぶのでなく高い理想を養うことが重要である。志を持って未来を生きれるよう今のうちに努力しようと思った。手塚治虫をテーマにレポートを書こうと思う。
- ・朝倉文夫のことをもっと詳しく知りたい。佐野常民という人物に興味を持った。
- ・やはり趙先生はタイプ8だと思う。昔の人達は凄い！思いもよらぬことをしている。

<多摩大の先生たちのエニアグラムの予想>

- ・趙先生はタイプ8だと思う。
- ・独断と偏見で予想してみた。
- タイプ1. 長田先生、金子先生、椎木先生
- タイプ2. 中村その子先生、石川晴子先生、奥山先生
- タイプ3. 金先生、豊田先生
- タイプ4. 今泉先生、大森映子先生
- タイプ5. 諸橋先生、樋口先生、出原先生
- タイプ6. パートル先生、杉田先生
- タイプ7. 久恒先生、飯田先生、村山先生
- タイプ8. 寺島学長、広瀬先生、趙先生
- タイプ9. 下井先生、小林先生、浜田先生
- ・浜田先生はタイプ8でしょうか？

<タイプ6>

- ・サトウハチローの詩集を読みたいと思う。なぜ漢字を使わない？
- 野口英世は日本の銀行券の人物です。樋口一葉もいます。この紙幣の人物の選択標準は何ですか？
- 修養:もとは道家の語で、養生の意です。あとは学問を極め精神をみがき、人格を高めるよう努力することです。
- ・子供の頃にどんなことをしていても大人になってからやり直せると思った。鍛錬という言葉が気に入りました。先生はいつから図の勉強を始めたのですか？
- ・野口英世の細菌学での功績の他、若き日の浪費家たるエピソードが印象に残ってます。「忍耐は苦しい。しかし、その実は甘い」
- ・「日本人は、物を立体的に観察せずに、平面的にばかりみるようになった。という言葉にきづかされたことがある。これからは物事を立体的に見る様心がけたい。
- ・新渡戸稲造の「願わくば我太平洋の橋とならん」人物の志の大きさが分かるようだ。
- ・講義で紹介してくださる人物のタイプが分かるとより楽しく学べると思う。
- ・動画は分かりやすい。
- ・サトウハチローの記念館に行ってみたい。
- ・野口英世に興味を持った。修養・鍛錬・研鑽は耐え忍び継続することで結果に結びつくのだと思う。
- ・二宮尊徳の「世渡りの秘術」勅・儉・讓に感銘を受けた。
- ・野口英世に感激しています。黄熱病などを治すために貢献した人物。
- ・新渡戸稲造の本を読んでみたい。
- ・安岡正篤の「最後まであきらめなかった者が成功する」という名言が気に入った。
- ・新渡戸稲造の本が一番売れているというのは初耳だった。
- ・新渡戸稲造の言葉から、「理想」を以ていなければつまらない人生になってしまうということを知った。何か本を読んでみたいと思った。
- ・新渡戸稲造の武士道を読んでみようと思った。「修養」の塊のような人である。もっと知りたいと思った。

<タイプ7>

・人生計画総括表というものを知った。非常に参考になった。先生は、朝倉文夫のどこに魅力を感じますか？就活に悩んでいます。

・野口英世の「忍耐・正直は最良の策である。忍耐は苦しいが、その実は甘い」という言葉が英文とともに記された碑がある。向上心を促すための言葉が多いと知り、もっと多くの言葉を知りたいと思った。

・モデルにする人物はまだ迷っている。面白い人物が沢山いてこまる。毎回見せてくれるYouTubeの名言集の映像が面白い。世界の偉人にも興味がある。

・武士道を読んでみたい。

・佐藤一斎が気になった。

・野口英世の「頼りにならない父だけど母に報いたい」という言葉が印象的だった。

・星野富弘さんのプリントに書いてある言葉が素敵だと思った。

・鍛錬という言葉が響いた。学問もスポーツも鍛錬しないとダメだと思った。サトウハチローの「小さい秋みつけた」が聴けて良かった。

・「少壮老死」という言葉に影響を受けた。「死」とはまだ現代に生きている人が死んでしまった人のメモリー(想い出)を覚えていることだと考えた。

・小泉信三さんの偉人はあきらめず努力し続ける人だというような言葉が心に響いた。

・新渡戸稲造が気になった。教養そして勤勉といった何事にも一生懸命で努力するところが良い。

・野口英世の「忍耐、正直は最良の策である。忍耐は苦しい。しかし、その実は甘い」という言葉が英文とともに記された碑があるという。人々を救った功績が世界に残っている。とても温かい人だなと思う。

・野口英世が得にすごいと思った。

・「最後まであきらめなかったから成功したのである」というのは当たり前だけど一番大切なことだと思う。

・安岡正篤「最後まで、、」が心に染みた。そして心を動かした。新渡戸稲造は強い志を持っている。

・野口英世が凄い。最も傑出した科学者は誰かという企画で読書人気1位をとれたのはみんなに愛されている証拠である。

・久恒先生、寺島学長をモデルとしてレポートをしたい。朝倉文夫に興味を持った。

・久恒先生の注意のおかげでうるさい生徒が減って集中できた。ACミランの力を題材にしようと思う。

・小さい秋みつけたが懐かしかった。

・ハチローとイチローを見間違えた。

・野口英世さんのビデオを観て、改めて面白いと思った。

・野口英世の記念館に行ったことがある。私の小学校には二宮金次郎の像があった。

・二宮尊徳についてももっと詳しく知りたい。調べてみようと思う。

・野口英世の話を聞いて、親がダメなパターンもあるのだと分かった。自分のモデルにしたいと思った人は、新渡戸稲造です。本を積極的に読んでいきたい。

<タイプ8>

・安岡正篤という人物を知れてよかった。新渡戸稲造の本が一番売れていることを知らなかった。野口英世の生い立ちは凄まじいもので勉強になった。

・野口英世の記念館に行ってみよう。少壮老死という言葉が印象に残った。もっと勉強に励もうと思った。

・野口英世の育ちは想像とは別物だった。自分のモデルはイチローを考えています。

・これから出会う人間一人ひとりを見ていきたいと感じた。

・岡本太郎さんのような本人からメッセージが伝わってくる人物にあこがれる。

・名言そのものが、その人の人生を物語っているのだと思えた。野口英世に興味が強くなった。母親がしっかりしているから子供もしっかりしている。

・安岡正篤の「言葉は言う人によって違ってくる」という言葉が一番印象に残った。

・サトウハチロー、不良少年もいい曲作る。

・野口英世について良く分かった。少壮老死という言葉を知った。佐藤一斎の名言集をもっと色々見てみたいと思った。

<タイプ9>

・新渡戸稲造さんをテーマにしようと思う。星野富弘さんの博物館に行ったことがあります。口で筆を持って描いた絵だというのを知り、衝撃を受けました。

・新渡戸稲造が英文で本を書いているのが凄と思った。武士道を読んでみようと思った。少壮老死という言葉もすごい。「事の成る成らぬは尺に任し、自分は一重にその日その日の務めを全うすれば足る。」完全に意味が分からないので調べてみようと思った。

・新渡戸稲造の本を読み、ルースベルトが日露戦争の勝敗を日本に渡した。本の力はすばらしいと感じた。

・サトウハチローの話が印象深い。すごい愉快な人間で、皆からも慕われているのが良く分かった。こういう人物になりたい。

・サトウハチローがとても不良であったことに驚いた。野口英世の言葉がかっこいい。

・二宮尊徳の名言集には心惹かれるものはいくつもあった。

・修養・鍛錬・研鑽の大事さが分かった。

・星野富弘さんの「ことばの雫」は感銘を受けるものがあった。

<タイプ?>

・野口英世が大やけどを負ったことは初めて聞いた。YouTubeにこういったものが沢山UPされているのは素晴らしい。

・野口英世は、19歳で上京する際、家の柱に「志を得ざれば再び此地を踏まず」という言葉をナイフで刻んだ。様々な不安や周りの期待、プレッシャーなど感じていたのだろうと思った。

・新渡戸稲造の本を読んでみたい。カルロスゴーンについて図解しようと考えている。

・野球選手からモデルとなる人を見つけない。目標としている人は父と中学のときの担任の先生です。

・二宮尊徳は文武両道ですごい人だと思った。

・新渡戸稲造の武士道が日本で一番売れていると知ってびっくりした。野口英世の人生が重かった。

・新渡戸稲造を知れてよかった。

・新渡戸稲造の「終生の業は、その日その日の義務を完了するより外にない」が気に入った。武士道も読んでみたい。

・野口英世をレポートの候補の一人に入れたいと思う。

・新渡戸稲造「人を信ずるはよけれど人を頼るは卑劣なり」にはいろいろと考えさせられた。

・二宮尊徳さんのように、小さいことから努力をして、大きな成功につなげたいと感じた。

・朝倉文夫さんのように、自分が生きていた証を世に残していけることはすばらしいと感じた。感じたことや、思いを形にできるような人間になりたい。